

嘉納治五郎師範生誕祭について

目的 嘉納治五郎師範について多くの人に知ってもらい、柔道の普及振興を図る。

嘉納師範は、柔道の修行を通して心とからだを鍛え、社会に貢献する人に育てあげてを柔道の目的としました。また、相手を尊重し、互いに助け合い、譲り合うことの大切さも教え、この考え方は柔道を学ぶ人々に社会生活を営む指針としました。これらの教えは、今もなお世界中で受け継がれています。

嘉納治五郎師範とは

- 講道館柔道の創始者
 - 1860年10月28日生まれ
 - オリンピック運動や日本の教育への多大な貢献
-

生誕祭で取り組んで頂きたいこと

- **嘉納師範について学びましょう！**
授業や練習の合間に、嘉納師範の功績や柔道の歴史について話し合みましょう。(参考資料①、②、③、④、⑤)
 - **「投の形」を皆さんで学びましょう！**
柔道の基本となる「投の形」を通じて、基本動作、安全、安心など嘉納師範が伝えたかったことを理解しましょう。(参考資料⑥)
 - **ポスターの掲示**
生徒や関係者に嘉納師範について知ってもらうために、生誕祭のポスター、師範の遺訓を掲示してください。(参考資料⑦)
-

可能な範囲で

- **生誕祭の取り組みを紹介してください。**
生誕祭の取り組みを共有し、他の学校や道場とも交流を深めましょう。
h.ohtsuji@kodokan.org 講道館 総務部 大辻 広文(参考資料⑧)

参考資料

- ① 講道館公式 YouTube
- ② 上村講道館長のメッセージ
- ③ 講道館の生誕祭の取り組み
- ④ 国際柔道連盟作成の動画「IN THE FOOTSTEPS OF KANO」
- ⑤ アニメ『嘉納治五郎伝 柔の道』
- ⑥ 「投の形」の解説
- ⑦ 生誕祭ポスター&師範の遺訓
- ⑧ 大辻のデジタル名刺

			
①講道館公式YouTube	②上村館長の メッセージ	③講道館の取り組み	④IJFビデオ
			
⑤アニメ柔の道	⑥投の形解説	⑦生誕祭共有フォルダ	⑧大辻のデジタル名刺